PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

07-231474

(43)Date of publication of application: 29.08.1995

(51)Int.CI.

7/38 HO4Q

(21)Application number: 06-

(71)Applicant: NAKAJIMA TSUSHIN

021168

KOGYO KK

(22)Date of filing:

18.02.1994 (72) Inventor: NAKAJIMA

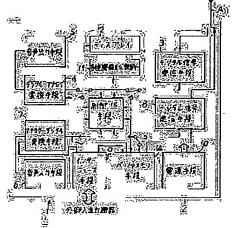
YOSHIKATSU

(54) PORTABLE DIGITAL TELEPHONE SET

(57)Abstract:

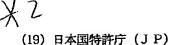
PURPOSE: To obtain a portable digital telephone set sending/receiving facsimile information, data communication information and picture information at an optional time even without an input output device at hand by incorporating a buffer memory means to the telephone set.

CONSTITUTION: A signal reception means 3, a D/A converter means 4, a voice output means 5, a voice input means 6, an A/D converter means 7, a signal transmission means 8, an interface means 9, a power supply means 10, a buffer memory means 14, and a control means 15 are incorporated in a



housing 2 having a display device 12 or the like in the portable digital telephone set. The buffer ineffective mode being a usual mode in which a signal is not given to the buffer memory means 14 or a buffer valid mode giving the signal to the buffer memory means 14 to store the signal or to provide the signal selectively in the buffer memory means 14 is selected by the control means.

LEGAL STATUS



(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開平7-231474

(43)公開日 平成7年 (1995) 8月29日

(51) Int. Cl. 6

識別記号 庁内整理番号

FΙ

技術表示箇所

HO4Q 7/38

7605-5K

H04B 7/26

109 M

審査請求 有 請求項の数9 (全 6 頁)

(21)出願番号

特願平6-21168

(71)出願人 591275540

中島通信機工業株式会社

東京都葛飾区立石8丁目43番13号

(22)出願日

平成6年(1994)2月18日

(72)発明者 中島 義勝

東京都葛飾区青戸5丁目31番8号 中島通信

機工業株式会社内

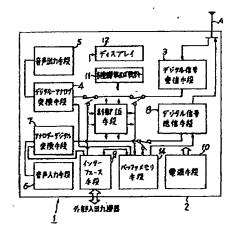
(74)代理人 弁理士 杉村 暁秀 (外5名)

(54) 【発明の名称】デジタル携帯電話

(57)【要約】

【目的】 バッファメモリ手段を内蔵することにより、 入出力機器が手元になくても、任意の時間にFAX情 報、データ通信情報、画像情報の送受信できるデジタル 携帯電話を得る。

【構成】 デジタル携帯電話1は、ディスプレイ12等を有するハウジング2内に、信号受信手段3と、D/A変換手段4と、音声出力手段6と、音声入力手段6と、A/D変換手段7と、信号送信手段8と、インターフェース手段9と、電源手段10と、バッファメモリ手段14と、制御手段15とを内蔵する。この制御手段により、信号がバッファメモリ手段14に迂回しない通常のバッファ無効モードと、バッファメモリ手段14に迂回してパッファメモリ手段14における信号の蓄積又は選択的出力を行うバッファ有効モードとの間で切替え可能とする。



【特許請求の範囲】

【讃求項1】アンテナから受信したデジタル信号を受信 するデジタル信号受信手段と、

このデジタル信号受信手段に接続したデジタルーアナロ グ変換手段と、

このデジタルーアナログ変換手段によってアナログ信号 に変換された信号を音声に変換する音声出力手段と、 ユーザーの音声を入力する音声入力手段と、

この音声入力手段に入力されたアナログ信号をデジタル 信号に変換するアナログーデジタル変換手段と、

このアナログーデジタル変換手段により変換されたデジ ´タル信号をアンテナを介して送信するデジタル信号送信 手段と、

他のデジタル入/出力機器に対するデジタル信号の受渡 しのため、これら他のデジタル入/出力機器との接続を 行うインターフェース手段と、

これら各手段に給電する電源手段と、

これら手段を内蔵又は取付け、また各種機能及び数字キ 一等を有する制御パネルを設けたハウジングとを具えた デジタル携帯電話において、更に、

前記ハウジングに内蔵可能とし、前記デジタル受信手段 及び前記アナログーデジタル変換手段からの入力を受け また前記デジタル送信手段及び前記デジタルーアナログ 変換手段に出力するバッファメモリ手段と、

このバッファメモリ手段及び前記の他の手段を制御する 制御手段とを設け、この制御手段により、デジタル信号 が前記バッファメモリ手段に迂回しない通常のバッファ 無効モードと、前記パッファメモリ手段に迂回してパッ ファメモリ手段におけるデジタル信号の蓄積又は選択的 出力を行うパッファ有効モードとの間で切替え可能とし 30 たことを特徴とするデジタル携帯電話。

【請求項2】前記パッファメモリ手段を着脱自在に内蔵 することができるメモリ手段とした請求項1記載のデジ タル携帯電話。

【請求項3】前記パッファメモリ手段を半導体メモリカ ードとした請求項1又は2記載のデジタル携帯電話。

【請求項4】前記制御手段により、前記パッファメモリ 手段が、FAX信号の蓄積及び選択的出力を行うFAX 信号バッファモードとなる構成とした請求項1乃至3の うちのいずれか一項に記載のデジタル携帯電話。

【請求項5】前記制御手段により、前記パッファメモリ 手段が、データ信号の蓄積及び選択的な出力を行うデー タ信号バッファモードとなる構成とした請求項1乃至4 のうちのいずれか一項に記載のデジタル携帯電話。

【請求項6】前記制御手段により、前記バッファメモリ 手段が、デジタル音声信号の蓄積及び選択的な出力を行 うデジタル信号バッファモードとなる構成とした請求項 1乃至5のうちのいずれか一項に記載のデジタル携帯電

【請求項7】前記制御手段により、前記パッファメモリ 50

手段が、デジタル映像信号の蓄積及び選択的出力を行う デジタル映像信号バッファモードとなる構成とした請求 項1乃至6のうちのいずれか一項に記載のデジタル携帯 雷話。

【請求項8】前記デジタル映像信号を静止画デジタル映 像信号とした請求項7記載のデジタル携帯電話。

【請求項9】前記制御手段により、前記パッファメモリ 手段が、デジタル動画映像信号の蓄積及び選択的出力が 可能なデジタル動画映像信号バッファモードとなる構成 10 とした請求項7に記載のデジタル携帯電話。

【発明の詳細な説明】

[0001]

【産業上の利用分野】本発明は、アンテナを介してデジ タル信号を受信するデジタル信号受信手段と、このデジ タル信号受信手段に接続したデジタルーアナログ変換手 段と、このデジタルーアナログ変換手段によってアナロ グ信号に変換された信号を音声に変換する音声出力手段 と、ユーザーの音声を入力する音声入力手段と、この音 声入力手段に入力されたアナログ信号をデジタル信号に

20 変換するアナログーデジタル変換手段と、このアナログ ーデジタル変換手段により変換されたデジタル信号をア ンテナを介して送信するデジタル信号送信手段と、他の デジタル入ノ出力機器に対するデジタル信号の受渡しの ため、これら他のデジタル入/出力機器との接続を行う インターフェース手段と、これら各手段に給電する電源 手段と、これら手段を内蔵又は取付けまた各種機能及び 数字キー等を有するハウジングとを具えたデジタル携帯 電話に関するものである。

[0002]

【従来の技術】現在、デジタル通信は、音声だけでな く、データ通信、ファクシミリ通信又は画像通信を高速 かつ高品位で行うことができるため、欧米諸国ではデジ タル移動体通信が発達してきており、日本でもデジタル 通信網が整備され始めた。このデジタル移動体通信のた めの一つのツールとして携帯電話がある。

[0003]

【発明が解決しようとする課題】しかし、従来のデジタ ル携帯電話はリアルタイムの送受信機能しか持たなかっ た。従って、コンピュータやFAXが存在する場所で、

40 これらのデジタル入出力機器とインターフェースを介し て接続したときしかデータ送受信又はファクシミリ送受 信を行うことができず、コンピュータやFAXを持って いない出先でのデータ送受信又はFAX送受信を行うこ とができなかった。

【0004】従って、本発明の目的は、入出力機器のな い場所でも、デジタルの音声信号、データ信号、FAX 信号、画像信号を送受信することができるデジタル携帯 電話を得るにある。

[0005]

(課題を解決するための手段) この目的を達成するた

め、本発明デジタル携帯電話は、前記ハウジングに内蔵 可能とし、前記デジタル受信手段及び前記アナログーデ ジタル変換手段からの入力を受けまた前記デジタル送信 手段及び前記デジタルーアナログ変換手段に出力するバ ッファメモリ手段と、このパッファメモリ手段及び前記 の他の手段を制御する制御手段とを設け、この制御手段 により、デジタル信号が前記パッファメモリ手段に迂回 しない通常のバッファ無効モードと、前記バッファメモ リ手段に迂回してバッファメモリ手段におけるデジタル 信号の蓄積又は選択的出力を行うパッファ有効モードと の間で切替え可能としたことを特徴とする。

$\{0006\}$

【作用】本発明デジタル携帯電話は、例えば、会話すべ きコール(呼び出し)があっても電話に出られない状況 のとき、制御手段によりバッファメモリ手段を通常のバ ッファ無効モードからバッファ有効モードに切替え、先 方の音声メッセージ(デジタル音声信号)を一旦バッフ アメモリ手段に蓄積しておき、電話応対が可能になった とき、制御手段を介してバッファメモリ手段に蓄積した 音声メッセージを音声出力手段から出力することにより 聴取し、改めて先方にコールしてコンタクトをとる。ま た、自分の声をバッファメモリ手段に一時的に記録して おく音声メモとしても機能させることができる。

【0007】また、出先でコンピュータ又はFAX等の 入出力機器がない状況にあるとき、例えば、データ受信 又はFAX受信すべきコールがあった場合、制御手段に よりバッファメモリ手段を通常のバッファ無効モードか らバッファ有効モードに切替え、送信されたデータ信号 又はFAX信号等のデジタル信号をこのバッファメモリ 手段に蓄積する。この後、パソコンがあるオフィスに戻 30 ったり、ホテル等のFAX設備のある場所に着いたと き、バッファメモリ手段から蓄積したデジタル情報信号。 を無線送信又は有線(インターフェース手段を介する) 送信でコンピュータ又はFAXに出力する。

【0008】 更に、デジタルスチルカメラで撮影した静 止画像を内蔵バッファメモリ手段に転送した後には、デ ジタルカメラを切り離すことができ、デジタルカメラは 即座に撮影可能な状況となるとともに、バッファメモリ 手段に記憶させた静止画像情報を、任意の時間にデジタ ル電話回線網を介して遠隔の受像機(例えば、パソコ ン) に転送することもできる。

[0009]

【実施例】次に、図面につき本発明の好適な実施例を説 明する。

【0010】本発明デジタル携帯電話1は図1のブロッ ク籐図に示すように、ハウジング2内に、アンテナAを一 介して受信したデジタル信号を受信する受信手段3と、 このデジタル信号受信手段3に接続したデジタルーアナ ログ変換手段4と、このデジタルーアナログ変換手段4 によってアナログ信号に変換された信号を音声に変換す 50 X16宛にデジタル通信回路網Nを介して送信するか、又

る音声出力手段5と、ユーザーの音声を入力する音声入 力手段6と、この音声入力手段6に入力されたアナログ 信号をデジタル信号に変換するアナログーデジタル変換 手段7と、このアナログーデジタル変換手段7により変 換されたデジタル信号をアンテナAを介して送信するデ ジタル信号送信手段8と、他のデジタル入/出力機器に 対するデジタル信号の受渡しのため、これら他のデジタ ル入/出力機器との接続を行うインターフェース手段9 と、これら各手段に給電する電源手段10と、各種機能及 10 び数字キー11並びにディスプレイ12等を有する制御パネ ル13 (図2参照)を設ける。電源手段10は具体的に各手 段との接続関係を示さないが、給電される手段は任意の 方法によって電源手段と接続関係にすること勿論であ

【0011】本発明デジタル携帯電話1は、更に、ハウ ジング2に内蔵し、デジタル受信手段3及びアナログー デジタル変換手段7からの入力を受けまたデジタル送信 手段8及びデジタルーアナログ変換手段4に出力するバ ッファメモリ手段14と、このパッファメモリ手段14及び 20 上記の他の手段を制御する制御手段15とを設ける。図1 には、制御手段と各手段との接続関係を示さないが、制 御が必要な手段と接続手段とは互いに接続するものとす る。

【0012】本発明デジタル携帯電話1によれば、制御 手段15により、デジタル信号がバッファメモリ手段14に 迂回しない通常のパッファ無効モードと、前記パッファ メモリ手段に迂回してパッファメモリ手段14におけるデ ジタル信号の蓄積又は選択的出力を行うバッファ有効モ ードとの間で切替え可能にする。

【0013】バッファメモリ手段14としては、適当なメ モリ手段を使用することができるが、内蔵フラッシュE PROM又はPCMCIA/JEIDA準拠の着脱自在 に内蔵することができるPCメモリカードとすると小型 化する上で好適である。

[0014] 図2には、本発明よるデジタル携帯電話の 平面図を示す。内蔵バッファメモリ手段をPCメモリカ ードとした場合、図2に示す携帯電話の尾底端面に差込 み用スロット14aを設ける。

[0015] 図3~5に、本発明よるデジタル携帯電話 40 のバッファ機能の利用形態を説明する。

[0016] 図3は、出先でFAXがない状況にあると き、FAX受信すべきコールがあった場合の使用形態を 示す。この場合、制御手段15によりバッファメモリ手段 14を通常のバッファ無効モードからバッファ有効モード に切替え(スイッチが図1の点線で示す状態)、デジタ ルFAX信号をこのバッファメモリ手段14に蓄積する。 この後、パソコンがあるオフィスに戻ったり、ホテル等 のFAX設備のある場所に着いたとき、バッファメモリ 手段14に蓄積したデジタルFAX信号の情報をそのFA

はインターフェース手段9及びインターフェースアダプ タノケーブル17を介して、パソコン18のディスプレイ、 又はプリンタ19に出力してFAX内容を読むようにす る。

【0017】図4は、出先でコンピュータがない状況に あるとき、データ受信すべきコールがあった場合の使用 形態を示す。この場合、制御手段15によりバッファメモ リ手段14を通常のバッファ無効モードからバッファ有効 モードに切替え、送信されたデータ信号をこのバッファ メモリ手段に蓄積する。この後、パソコンがあるオフィ スに着いたとき、バッファメモリ手段14に蓄積したデジ タルデータ信号の情報をインターフェース手段9及びイ ンターフェースアダプタ/ケーブル17を介してパソコン 18に転送することによって、又はパッファメモリ手段4 を着脱式のPCメモリカードとした場合には、このPC メモリカードをパソコン側のスロットに挿入することに よってこの情報を読んだり、プレゼンテーションした り、加工したりする。

【0018】図5は、デジタルスチルカメラ20で撮影し た静止画像をインターフェースアダプタ/ケーブル17及 20 びインターフェース手段9を介して内蔵バッファメモリ 手段14に転送する仕様形態を示す。転送した後は、デジ タルスチルカメラは携帯電話から切り離し、即座に仕様 に供することができる。内蔵バッファメモリ手段14に記 憶させた静止画像情報は、任意の時間に携帯電話単独で (デジタルスチルカメラに接続する必要なく)、デジタ ル通信回線網Nを介して遠隔の受像装置(例えば、パソ コン18に転送することができる。

[0019]

[発明の効果] 本発明デジタル携帯電話によれば、バッ ファメモリ手段を内蔵可能(着脱自在も含む)としたた め、FAX及びFAXモデム、、パソコン及びモデム、 デジタルカメラ、プリンタ等の入出力機器が手元になく ても、これら機器からの情報を一時的に記憶し、任意の 時間に若しくは入出力機器が利用できる状況になったと きデジタル通信回線網又はインターフェースを介して又 はバッファメモリ手段から直接選択的に出力することが できる。これら入出力機器が手元にあるときは、バッフ アメモリ手段に記憶させることなく、インターフェース 手段を介して接続したまま直接又はデジタル回線網によ 40 20 デジタルスチルカメラ り他の機器に転送することもできること勿論である。

[0020] また、コール (呼び出し) に応じられない 場合には、音声信号もバッファメモリ手段に記憶してお き、後で内容を聞き取り、先方に電話をかけなおすこと ができる。更に、自分の声も内蔵バッファメモリ手段に 記憶し、音声メモとして機能させることもできる。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明によるデジタル携帯電話の構成を示すブ ロック図である。

【図2】本発明によるデジタル携帯電話の平面図であ 10 3.

【図3】 本発明よるデジタル携帯電話のバッファ機能の FAX信号に関する利用形態を説明する線図的説明図で ある。

【図4】 本発明よるデジタル携帯電話のバッファ機能の データ信号に関する利用形態を説明する線図的説明図で ある。

[図5] 本発明よるデジタル携帯電話のバッファ機能の デジタルスチルカメラの静止画像信号に関する利用形態 を説明する線図的説明図である。

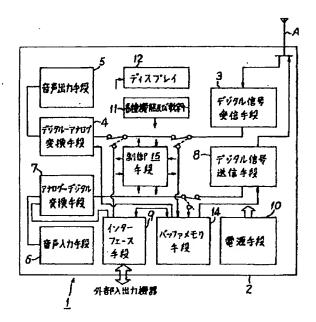
【符号の説明】

- デジタル携帯電話 1
- ハウジング
- デジタル信号受信手段
- デジタルーアナログ変換手段 4
- 音声出力手段
- 音声入力手段
- アナログーデジタル変換手段 7
- デジタル信号送信手段
- インターフェース手段 9
- 30 10 電源手段
 - 11 機能及び数字キー
 - 12 ディスプレイ
 - 13 制御パネル
 - 14 バッファメモリ手段
 - 15 制御手段
 - 16 FAX
 - 17 インターフェースアダプタノケーブル
 - 18 パソコン
 - 19 プリンタ

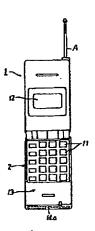




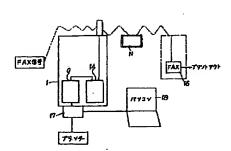
[図1]



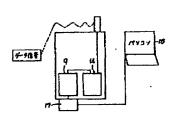
【図2】



[図3]



【図4】





[図5]

